

## SDGs未来安心予算

## 「共創元年」市民とつながり、共に創る 明石の未来

 安全・安心のまちづくり

市民の安全・安心な暮らしを確保するため、震災を経験したまちとして地震や台風をはじめとする自然災害への対応やインフラの計画的な整備など、ソフト・ハードの両面から取り組みます。

- ・市民ニーズに応じた多様な視点での避難所の充実 (P.13)
- ・ひなんサポーター養成と個別避難計画の作成 (P.13)
- ・防犯カメラを活用した地域安全対策の充実 (P.14)
- ・市役所新庁舎整備に向けた取組 (P.15)
- ・幹線道路（山手環状線・江井ヶ島松陰新田線）の整備 (P.16)
- ・鉄道駅のバリアフリー化と踏切の安全対策 (P.16, 17)
- ・市立市民病院のあり方の検討 (P.17) ほか

 こどもを核としたまちづくり

「こどもまんなか社会」の実現に向け、明石独自の5つの無償化の継続に加え、生きる力を育み未来に夢が持てるよう多様な学びの保障や子育て環境の充実など、きめ細やかな取組を拡大します。

- ・産後ケアの充実 (P.23)
- ・病児・病後児保育の拡充（オンライン予約等）(P.23)
- ・医療的ケア児への切れ目ない支援 (P.24)
- ・不登校児童・生徒への支援
  - （校内フリースペースの設置 (P.25)、こどもの居場所（トロッコ）の増設 (P.25) フリースクール利用料助成制度の創設 (P.25)
- ・給食の食材価格高騰対策と有機食材等の活用 (P.26)
- ・公園を活用したプレーパークの実施 (P.27) ほか

 インクルーシブのまちづくり

誰もが「ありのままの自分」でいられ、支え合いながら安心して暮らせる共生社会の実現を図るため、全国初のインクルーシブ条例などに基づき、すべての人にやさしい取組を一層推進します。

- ・LGBTQ+/SOGIE 施策の推進 (P.34)
- ・ジェンダー平等の実現に向けた取組 (P.35)
- ・DV被害等を抱える女性への支援の充実 (P.36)
- ・高齢者等のフレイル予防の強化 (P.37)
- ・認知症あんしんプロジェクトの推進 (P.38)
- ・介護・障害分野の人材育成・施設整備等の取組 (P.39)
- ・ひきこもり相談支援の強化 (P.40) ほか

まちづくりの基本方針  
対話と共創

本市では、誰一人取り残さない「SDGs未来安心都市・明石」の実現に向けて、市民の声を大切にしながら、やさしい共生のまちづくりを進めています。

市民との「対話」を通じて、多様化、複雑化する市民ニーズや地域課題を把握し、地域や企業、大学などの様々な主体との「共創」により課題解決に向けた市民目線による実践的な取組を展開することで、新たなまちの魅力や価値を創造していきます。

新年度は、タウンミーティング等での意見を踏まえて、移動支援のあり方の検討や身近な地域での居場所づくり等に取り組みます。

- ・市民との対話によるまちづくりの推進 (P.7)
- ・産官学との共創による取組の推進 (P.8)
- ・みんなでつくる財政白書の策定 (P.9)
- ・市民にやさしいDX（デジタル改革）の推進 (P.10)
- ・市ホームページの全面リニューアル (P.10)
- ・市民活動サポート助成による共創の推進 (P.11)

## SDGs未来安心都市・明石

## いつまでも 持続可能

まちの好循環により、**未来**につながる  
**サステイナブル**（持続可能）な  
まちづくりに取り組みます。

すべての人に  
誰一人取り残さない

年齢・性別・障害・  
国籍などに関わらず、  
すべての人が**安心**の  
**インクルーシブ**  
(誰一人取り残さない)な  
まちづくりに取り組みます。

やさしいまち  
やさしい社会を明石から

SDGsの理念である  
経済・社会・環境の統合的向上を  
目指し、ハード・ソフト両面から  
**やさしいまちづくり**  
(やさしい社会を明石から)に  
取り組みます。

みんなで  
パートナーシップ

行政・市民・企業などが  
一丸となってみんな  
(パートナーシップ)  
で目標の達成に向けて  
取り組みます。



## いつまでも

## みんなで

やさしい  
まち

※SDGs（エス・ディー・ジーズ） Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）2015年の国連サミットで採択された「世界を変えるための17の目標」

 豊かな自然を生かした  
循環型のまちづくり

「気候非常事態宣言」に基づく脱炭素の加速化や「ゼロ・ウェイストあかし」に向けた資源循環やごみ減量、豊かな自然環境を次世代につなぐための取組など、循環型のまちづくりに取り組みます。

## ・脱炭素化に向けた取組

- 省エネ・再エネ設備の導入促進 (P.45)
- 公用車への電気自動車の導入、  
公共施設への太陽光発電設備の導入 (P.46)
- ごみ減量の推進（ゼロ・ウェイストあかしの取組）(P.46)
- 新ごみ処理施設の整備・運営に向けた取組 (P.47)
- 豊かな海づくりの推進 (P.47)
- 生物多様性保全の取組の推進 (P.48)
- 大久保北部市有地の利活用に向けた取組 (P.48) ほか

 賑わいのあるまちづくり

まちの持続可能な発展を目指すため、地域産業の更なる振興や地域の活力と交流を生み出す「本のまち明石」の推進、新たな地域交流拠点の整備など、まちの元気や魅力の創出に取り組みます。

- ・本のまち明石の取組 (P.50)
- ・西明石地区活性化に向けた取組 (P.51)
- ・大久保駅周辺市有地の利活用に向けた取組 (P.51)
- ・中小企業にかかる創業支援等の取組 (P.52)
- ・工場の緑地面積率の緩和と生活環境との調和等に関する取組 (P.53)
- ・公設卸売市場のあり方の検討 (P.54)
- ・天文科学館の魅力向上に向けた取組 (P.54) ほか

